

水稻「玉系94号」を認定品種に採用

農業研究センター 農産園芸研究所 作物部

担当者：身次幸二郎

研究のねらい

熊本県では、いぐさ等の後作として、約4,000haの水稲晩期栽培が行われているが、移植時期が7月下旬までに及び、また、いぐさ栽培の後作では多量のN成分が残るため、作付可能な品種は限定される。現在では、平成2年に晩期栽培用として認定品種に採用された「ゆめみのり」を中心として作付けされている。しかし、「ゆめみのり」は短程であるため、生育期間の短い晩期栽培では、生育状況によってはコンバインでの収穫ができない場合があることや穂発芽しやすい等の欠点があり、食味も不十分である。このため、これに替わる晩期適応性品種を選定する。

研究の成果

水稻「玉系94号」(チヨニシキ/ゆめみのり):埼玉県農業試験場育成)は「ゆめみのり」と比較して次のような特性を有する。

- 1 出穂期で2日程度、成熟期で4日程度遅い“中生の早”である(表1)。
- 2 稈長はやや長い中稈で、耐倒伏性は、“強”である(表1)。
- 3 穂長はやや長く、穂数はやや少ない(表1)。
- 4 止葉は比較的立ち、草姿・熟色は“極良”である。
- 5 玄米の千粒重は、やや小さい(表1)。
- 6 収量性は、やや多収である(表1)。
- 7 玄米の外観品質は、腹白・心白・乳白の発生が少なく、並である。
- 8 食味は、外観・味が良く、優れている(表2)。
- 9 穂発芽性は、“やや難”である(表3)。

普及上の留意点

- 1 イグサ等の後作用品種として3,000haの普及を図る。
- 2 刈遅れによる茶米の発生等、品質の低下を防止するため、適期刈取を励行する。

表 1 生育・収量調査

試験場所	品種名 系統名	出穂期 (月・日)	成熟期 (月・日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m ²)	倒伏 程度	穂い もち	玄米重 (kg/a)	同左 比率 (%)	千粒重 (g)
農産園芸	玉系 94 号	8.28	10.14	80	21.1	394	0.0	0.6	57.7	100	21.1
	標)ゆめみのり	8.26	10.10	73	19.0	425	0.0	0.6	57.5	100	21.4
八代市後	玉系 94 号	9.5	10.20	76	20.5	414	0.0	0.5	55.9	109	21.5
	標)ゆめみのり	9.4	10.18	69	18.0	446	0.0	0.4	51.7	100	21.8

注 1) 農産園芸は、平成 4～9 年の標準施肥栽培の平均。八代市は平成 6～9 年の平均。
2) 移植日：農産園芸は 6 月 20 日、八代市は 7 月 13 日。

表 2 食味官能評価・蛋白含量

実施 時期	品種名 系統名	玄米 水分 (%)	搗精 歩合 (%)	食味形質						蛋白 含量 (%)
				総合	外観	香り	味	粘り	硬さ	
H9.1.30	玉系 94 号	13.9	90.0	0.583*	0.750	0.250	0.500*	0.166	0.375*	6.4
	ゆめみのり	13.8	90.8	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	6.6

注 1) 「ゆめみのり」「玉系 94 号」は、八代市（イグサ後）産である。
2) *：5%水準で「ゆめみのり」と「玉系 94 号」との間に有意差があることを示す。
3) 蛋白含量は、ニレコ社 NIRSystem で測定し、水分 15% に換算した。

表 3 穂発芽性検定試験成績（埼玉県農業試験場データより）

品種・系統名	判定					総合 判定
	平 4	平 5	平 6	平 7	平 8	
玉系 94 号	中	難	難	中	やや難	やや難
ゆめみのり	易	中	易	易	やや易	易
日本晴	やや難	中	中	やや難	中	中
コシヒカリ	難	難	難	やや難	難	難

注) 出穂後 35 日後に 3 株の主稈を抜粋。脱粒後 30 定温機で発芽調査。



写真 1 株標本（左：玉系 94 号・右：ゆめみのり）